



釜無ホテイアツモリソウ

先週は花の宝庫入笠山（にゅうがさやま）に行きました。
珍しかったのが写真の花です。長野県釜無山系入笠山にだけ
自生するラン科のアツモリソウです。花姿が源平合戦の平敦盛
の鎧の上に背負った母衣（ほろ）に似ていることが名の由来です。
（母衣は流れ矢や石などを防御するための武士の道具）

お届けの野菜 ○なす ○トマト2品扱い ○坊主知らず葱 ○じゃが芋 ○きゅうり

簡単レシピ ☆じゃが芋のみそ炒め

<材料4人分>じゃがいも3個(じゃがいもの大きさと個数は調整して下さい)、サラダ油大さじ2
A味噌(合わせ味噌使用)大さじ3、A砂糖大さじ3、<作り方>1じゃがいもは皮付きのまま一口大に切ります。
2フライパンにサラダ油大さじ2を入れてじゃがいもを入れ、蓋をして中火で10分位たまに裏返したりして全体がカリッと焼き色がつくように焼きます。3全体にキレイに焼き色がついたら弱火にしてA 味噌(合わせ味噌使用)大さじ3、砂糖大さじ3を入れ、じゃがいもが潰れないように底からしっかりとよく混ぜ合わせて全体に味が絡んだら出来上がりです♪ (Nadiaより)

主な作業

花が咲いて種ができ、その種を播いてねぎが育ちます。ところが今出荷している坊主知らずねぎは花（ねぎ坊主）が付きません。どうやって子孫を残すかという、一本が4～5本に分けて増えていく生き方です。今週は分けつして増えたねぎを一本ずつ分けて植えかえました。この植えかえは9月もやります。そして来年の4月から出荷。その他に、暑い暑い毎日が続くのでトマトが焼けないように、トマトハウスに遮光ネットをかける作業など。

ご案内

77年前に原爆が落とされました。一瞬にして多くの命が奪われ、生き残った人も病気や偏見で苦しみました。でも、二度と被爆者を作らないと立ち上がり行動してきた大野さん達。思いをお聞かせできます。また、被爆された方から話を聞いて絵にした高校生の絵を広島平和記念資料館からお借りする事ができました。少しのお時間でも、ご覧いただけると嬉しいです。（荒木）

2022年 第40回

原爆写真展

& 平和のつどい

——核のない世界へ——

広島平和記念資料館提供



瓦礫の上を歩く親子
(証言者: 近藤康子, 制作者: 新巻香保)

7月18日(月)…海の日
13:00~16:00
六実市民センターホール 六実支所2階 047-385-0446

ロシアのウクライナ侵略は戦争の残虐さを、核兵器は抑止力にならないことを突きつけた。日本は史上初めて広島・長崎に原子爆弾を落とされ被爆者は自らが苦しみ、ふたたび被爆者をつくってはならないと、世界に訴え続けついに「核兵器禁止条約」が国連で採択され発効しました。3年ぶりの今年の原爆展は、広島の高校生が1年がかりで被爆者の話を聞いて描いた絵を展示します。また、長崎で被爆された松戸市在住の大野雅子さんにお話を聞かせます。

13:00 開会
・「あの夏を描く高校生のヒロシマ」…DVD…(46分)
・「くやしね! 死にとうなればいい」…大野雅子さんのお話…(30分)

14:30 自由鑑賞
・ホール「高校生の描いた原爆の絵」(36点)
・廊下「ヒロシマ、ナガサキ 原爆と人間」(パネル)

参加費 300円(高校生以下無料) *取組店 メゾンドフレ 047-386-5665(14:00~19:00)
…飲み物は各自ご持参ください。…



大野雅子さん

主催・五ヶ六実六高台原爆写真展実行委員会 *平和委員会・六実六高台六高台西九条を守る会
*新婦人あやめ班・五ヶ六実法九条守衛隊・地域の脱
後援・松戸市 活動応援・松戸市教職員組合 *問い合わせ先・荒木 080-1366-8984

7/7 (木) 玉葱・きゅうり・トマト・キャベツなど

一苦手な野菜や傷みがあって取り替えて欲しい野菜がありましたらご連絡いただけると助かります。一